

訳 図書館が所蔵する希少な本は、空気が湿気を含みすぎていたり乾燥しすぎていたりすると破損する恐れがあるため、湿度を注意深く管理した部屋に保管されている。

- 1 utterance「発話」
- 2 mainstream「主流」
- 3 humidity「湿度」
- 4 tenant「借家人」

→ 語句Check! utterance (名) 発話 [← utter (動) (声などを) 発する] humidity (名) 湿度 [← humid (形) 湿気が多い] tenant (名) 借家人 (店舗や事務所に対しては使わない)

解説 本が破損する条件として「湿気がありすぎるか空気が乾燥しすぎる」とあるので、管理すべきなのは「湿度」しかない。このような問題は素早く解答してすぐに次の問題に進むようにする。

(3) 正解 4

訳 その教師は授業でのディスカッションを活発にすることを望んでいたので、承知の上で自分の生徒たちが強固な意見を持っている問題を取り上げた。

- 1 collapse「折り畳む」
- 2 impede「妨害する」
- 3 foresee「予見する」
- 4 provoke「活発にする」

→ 語句Check! impede (動) 妨げる、邪魔をする = hinder foresee (動) 予見する、予測する = predict provoke (動) 誘発する、刺激する = stimulate

解説 主語が“the teacher”で目的語が“discussion in class”であることから、「活発にする」の意味の動詞を空所に入れるのが一番よいだろう。実際、後半の「生徒が自分なりの強い意見を持っている問題を取り上げた」という教師の行動の意図も明確になる。

(4) 正解 3

訳 最初は納税申告書の記入を終えるのに丸1日かかると思っていたが、ほとんどの欄は私に関係のあるものではなかったので、飛ばすことができた。

- 1 excusable「許される」
- 2 vacant「空いている」
- 3 applicable「関係のある」
- 4 crisp「新鮮な」

→ 語句Check! vacant (形) (場所が) 空き家の、(役職が) 欠員になっている be applicable to ~に当てはまる、~に関連がある = apply to crisp (形) (食べ物) がパリッとした、シャキシャキした

解説 納税申告書の欄がどのような状態であれば記入せずに済むのか考える。「自分には関係がなかった」となればよいが、直前にnotがあるので、「関連のある」の意味の選択肢3を選ぶ。

(5) 正解 4

訳 新聞記事で有毒廃棄物を不法に投棄していると断定的に報じられてから、その会社は当局の捜査を受けた。

- 1 insult 「侮辱」
- 2 solitude 「孤立」
- 3 nuisance 「迷惑」
- 4 scrutiny 「捜査」

→ **語句Check!** insult (動) 侮辱する；(名) 侮辱、無礼 = offense scrutiny (名) 精密な調査 = inspection [→ scrutinize (動) 綿密に調べる]

the authorities (名) 当局 (特定の任務に当たる機関)

解説 コンマ以前の内容を考慮してその会社が当局から何をされるのか考えると、選択肢4が文意に最も適合する。この問題も、解答する際には選択肢以外の文中の語句の意味を知っておく必要があるだろう。

(6) 正解 3

訳 そのチームリーダーは十分なスタッフも十分な予算も与えられず、始まる前から彼女のチームのプロジェクトは失敗に終わるだろうと感じていた。

- 1 snapped 「ボキッと折られる」
- 2 charmed 「魅了される」
- 3 doomed 「終わる」
- 4 leaked 「漏洩される」

→ **語句Check!** charm (動) 魅了する、うっとりさせる = fascinate be doomed to (悪い結果などに) 終わる、~になる運命だ leak (動) (液体や気体などが) 漏れる、(秘密などを) 漏洩する

解説 文の前半でスタッフも予算も十分でなかったとある。そして空欄の直後に“to failure”があるので、「(プロジェクトが) 失敗することになる」となるよう選択肢3を選ぶのがよい。他の選択肢はいずれも意味的に“to failure”とつながらない。

(7) 正解 2

訳 国の歴史上最も人気があり最も在位の長い君主だったので、国中がその王の死を嘆き悲しんだ。

- 1 nourished 「育成した」
- 2 mourned 「嘆き悲しんだ」
- 3 startled 「驚かせた」
- 4 ransomed 「金で取り戻した」

→ **語句Check!** nourish (動) 養う、育てる、育成する = cultivate, nurture mourn (動) 嘆き悲しむ、悼む = grieve for startle (動) びっくりさせる = frighten

解説 文の主語が“the entire nation”で目的語が“the death of the king”であり、王については“the most popular ... in its history”とある。よって空所には「悲しんだ」の意味の動詞を入れるしかない。

(8) 正解 2

訳 捜査当局はその火災の原因が電気配線の不良だと見ている。その建物の配線が専門の電気技師によって行なわれていなかったと述べた。

- 1 sober 「しらふの」
- 2 faulty 「不良な」
- 3 prompt 「迅速な」
- 4 fussy 「神経質な」



語句Check!

sober (形) しらふの ⇨
drunk faulty (形) 欠陥のある、不具合のある =
defective prompt (形) 迅速な = quick,
instant fussy (形) 神経質な

解説 電気配線がどのような状態なら火災が発生するのかを考えると、正解は選択肢2に絞られる。実際に当てはめてみると、第2文の内容とも矛盾しない。

(9) 正解 2

訳 その貿易交渉は何時間も長引いた。午後9時までに何の合意にも達せず、双方は翌日再度会談することにした。

- 1 drew up 「作成した」
- 2 dragged on 「長引いた」
- 3 held off 「遅らせた」
- 4 mapped out 「緻密に計画した」



語句Check!

draw up (文書や計画などを) 作成する = design drag on (会合などが) 長引く = continue hold off 遅らせる = delay, postpone

解説 第2文の内容から交渉が難航していると推測できる。空所直後の“for hours”とも併せて考えると「長引いた」とするのが自然。ちなみに、正解以外の選択肢は目的語を必要とする表現なので選べない。

(10) 正解 3

訳 ロンは新しい図書館を見つけようとしたが、道に迷い、町の完全に違った所に行き着いた。

- 1 ran out 「使い果たした」
- 2 went under 「破産した」
- 3 wound up 「行き着いた」
- 4 wore off 「徐々に消えた」



語句Check!

run out (在庫や時間が) 尽きる cf. run out of (人が物を) 使い果たす wind up 結局~になる = end up wear off (効果や痛みが) 徐々に消える

解説 接続詞butの直後に道に迷ったとあるので、空欄以降は「目的地とは違う場所に到着した」の意味だろうと推測できる。正解のwind upはend up同様に、前置詞句の他に形容詞や~ingが後ろに続くこともある。

第1パラグラフの問題文

Free Labor?

1 Internships — positions, often unpaid, where young people spend a few weeks or months working at a company in their field of interest — have traditionally been a way for college students to gain valuable experience and improve their résumés. (2) As unpaid internships become more common in many industries, however, a growing chorus of voices is suggesting that the system benefits employers far more than it does interns, and that it does so at the expense of wage-earning workers.



語句Check!

résumé (名) 履歴書 = CV (curriculum vitaeの略) at the expense of ~を犠牲にして = at the cost of wage-earning worker (名) 賃金労働者 = wage earner cf. wage (名) 賃金

第1パラグラフの訳

無償労働?

[1] (1) インターンシップとは、無給のことが多い役職で若者が数週間から数か月の間興味のある分野の会社で働く制度のことだが、もともとは大学生が貴重な経験を得て履歴書の印象を良くするための方法だった。(2) しかしながら、無給のインターンシップが多く業種で一般的になるにつれて、この制度はインターン生よりもはるかに雇い先の方に利益をもたらしていて、しかも賃金労働者を犠牲にしていると指摘する声が強まっている。

第2パラグラフの問題文

ココに注目!

[2](1) The U.S. Department of Labor has established specific conditions distinguishing an internship from paid labor or on-the-job training. (2) The government defines an internship quite narrowly — as a primarily academic arrangement that provides the intern with an education about a specific industry. (3) This means an employer can neither replace a paid worker with